



令和6年度 自殺未遂者ケア研修 「第2回一般救急版」

初期対応からアセスメントまで、救急医療現場で役立つ自殺未遂者のケース・マネジメントのポイントを、日本臨床救急医学会が自殺対策専門家とともに策定したガイドラインに沿って知識として体系的に習得するとともに、モデル症例を用いた多職種ワークショップを通じてケース・マネジメントの実践を学んでいただく内容です。全プログラム(事前e-ラーニング及び対面研修)を受講可能な方のご参加をお待ちしております。

開催概要

【日時】① 事前e-ラーニング(約90分): 令和6年12月11日(水)～令和7年1月15日(水)

② 対面研修: 令和7年1月19日(日)12:30～17:00

※事前e-ラーニングの受講を1月15日(水)までに完了した方に限り、対面研修に参加いただけます

【会場】(対面研修)JR市ヶ谷駅周辺(東京駅より約15分)※受講者には12月中旬に研修会場の詳細をお知らせします

【対象者】救急医療に従事する医師、看護師、ソーシャルワーカー、救急救命士、保健師ほか
地域救急医療や地域精神保健福祉に関わる方

【定員】60名程度(同一医療機関からの複数名・複数職種の方のご参加を歓迎いたします)

【参加費】無料

プログラム

【事前e-ラーニング(講義動画視聴 約70分)】

- 講義1: 「自殺未遂者支援・ケアに関する施策と医療の動向」
河西 千秋 (札幌医科大学医学部神経精神医学講座・主任教授)
- 講義2: 「一般救急医療における自殺未遂者への対応～基本的な理解と多職種による支援・つなぎ～」
三宅 康史 (帝京大学医学部附属病院高度救命救急センター長・教授)
- 講義3: 「もう一つの精神科救急: 自死遺族対応」
大塚 耕太郎 (岩手医科大学医学部神経精神科学講座・教授)
- 講義4: 「エビデンスに基づく自殺未遂者医療: 診療報酬項目“救急患者精神科継続支援料”」
河西 千秋 (札幌医科大学医学部神経精神医学講座・主任教授)

【対面研修プログラム】

- 講義: 「自殺未遂者ケア・ガイドライン」ほか
河西 千秋 (札幌医科大学医学部神経精神医学講座・主任教授)
大塚 耕太郎 (岩手医科大学医学部神経精神科学講座・教授)
- ワークショップ: 「自殺未遂者に対するケース・マネジメント」
大塚 耕太郎 (岩手医科大学医学部神経精神科学講座・教授)
三宅 康史 (帝京大学医学部附属病院高度救命救急センター長・教授)

(プログラムは一部変更する場合がございます)

お申し込み

【申込期間】令和6年11月6日(水)～12月4日(水)

【申込方法】Webサイト内の専用フォームからお申し込みください

<https://jscp.or.jp/news/241106.html>

【お問い合わせ】自殺未遂者ケア研修事務局(株式会社インソース オンライン事業部)

E-mail: care-kensyu#insource.co.jp (←「#」を「@」に置きかえて送信ください)

主催: いのち支える自殺対策推進センター

